207
976

森羅
萬象

心意氣

五柳亭德升

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

三升口述徳外著
北尾美国画

迎福招慶

森羅萬象心意氣

全四冊

文政丁亥新鐫

春松軒
西宮新六版

太極静なく天に三光あり地に又三の形ありたんら萬象生とし
いけるものいづまろ戯言我夕霞花にかく雪水に住蛙も古に
我ばかる李風琴を弾ぜれバ元より羯鼓ハ浪の音舞子ハ深のひと
かまで宋の五花翼弄の音にひとしく宇治川の先陳山口ハ佐々木にかさ
づ殿の梅ハ梶原がじろ播まつさきかけて再度ハ高名されハ頂上の桜が
一夜の高花やこよひのあるじと賞賛なる柳と傾城とハ見えのきいと
流の手正面そろく宴中のうちにこそ宴あり猿ぐらでこそ宴ハ
源道家の寓言方便妄語神変不思議ハ渉茶に仁王産稚の石像
くらいらいして縁結の形をつきおとふく斧天乃名にも似ぬ女のあげさげハ
聊僕屋の落にひとしく沖の石ハ濡衣ハ笠舟に魯かいを立てれ地の
そのの家切にハ風波の雛もいとふまじ青侍かちの見通に心意氣我
三節にいそせ侍人かけ拭揚に名ぎで其このち唯ゆ為又ハ出船のおくさい
うち新發かりて二扁目のうちをしく花と音おかげさけに三編の板
元がまいの迎ひ亦御めりし此上ありてハまるぬるハ此我の所謂百目の掛
書に題て志ろいふ

文政十丁亥孟春

五柳亭徳外戯述

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976
ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

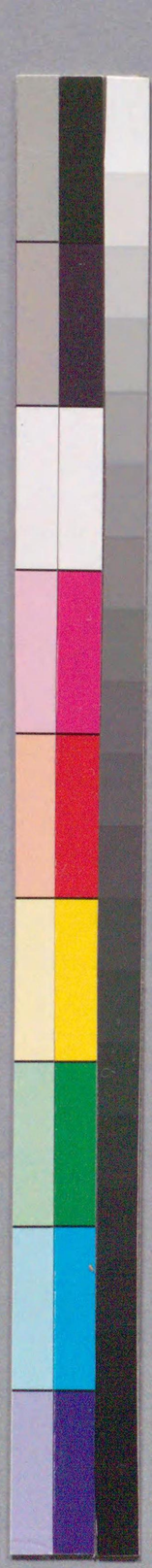
国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

臥竜梅掛合

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

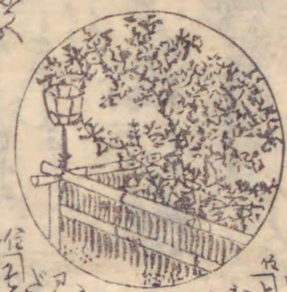


国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用



国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

。条の平内
石の像

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

徳外戯作

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

来ル戊子ノ新版目錄

お花半七 須磨浦櫻二度咲 全六冊 三馬忰 虎之助作 五渡亭 國貞画

雁金文七郎 雷鳴庄大夫 狂言袴五ッ紋盡 全六冊 岩井紫若作 北尾重政画

花の井清七 二枚折風爐前風屏 全四冊 墨川亭雪麿校合 小野田理童作 北尾重政画

書房 西宮春案軒發市

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

●時そば掛合

▲「ヨイーとの字くづし。「ヨヤろさえ
おそめ久松 ▲「ハテさまざまーこが
「そうのふわぐみなさる川の
山とひら法らさるの丁さ
ろちくこれら三谷の八百ぜんへ
りやもらでうどやうぐぎう
やと●「うさんおまえさんぐらの
あめんかのさまでぐぎう
すもおく ▲「おろうのろくれー
らせぜあにのきこやぜんすうも
うとはわくぐさうもあるとうり
ろくらのおきにかうをとのぐく
ぎよりとのうさくれつにいや
ぐられさりめうえんあにすろぐもくと
りつてうれーぐらまうもよのまぐ
ひらけてうらさくれをりぐさの
とうもうらだにろくくと
いつだひろうさてるひやーく
をれんぐひうらくるうりぶにハ
こうりやをそれもうめうらゆろ
ごうやまがまぐろぶやさそのの
やま山めにおそれる。あんのうく
りぐすうらでうろうのの

▲「ろうぐろをのせやの
まんぐらぐどうりと
りふせんでうろうがある
れどいうハそうもうろうねへ

ろうぐろをのせやのてんぐのはなをとそれうらそうりてやうろうふがおきにかつをうりさぐの一
ろちやうふうりやぜんそうもとわぐくもちやめしもうろうくくりつく
くこりやもだうんかさをのやうりぶーさ●「かりにそうでぐうりまをとよ
ろくしどもやそのてちやうらとりつくめぐしそうにんが
きのそうれーぐうりまーさ
むりーのこそひだ
くんどをそちやく
きうやまをそこやま
やくこきへうくありさんが
ふんとちやうくりつく
きぐうりまーうーぐぶーと
よりやうやうれぬぜん
●「ヨヤきろのこと
てぐね▲「それでも有りのうち
ぐうり
▲「あのてんをうれーぐらせうらよ
●「おやうぐんとあのぐあへ「四」者の

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

「南くらにて天かさびしい声にさそくしゆるもこゑきゝあくまあんまのおとこやそつちぞゝぐうくをうけそゆうんぐうをみたらをすゝこへ

こりやくわんのちからにおるのさらう

。石の地蔵

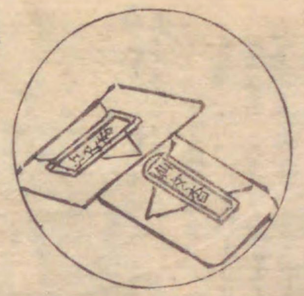
「そうる共くゆどうもらがどやもめらわへのうたさめのうらちゞさうゞさとのつくそうゆどもにせうちやうさわれもあつしうあう祈人の石をつゆよおゝぶうかゆさそやくめくんどうりてきそもわれがうゆをきろねと

あつくのぐうかうをするまにぐんすうがおぞゝくのうれにおどるそゝうされくおゝゆりがゆるめのゆりわれのちのりけが祈人これでもおんぐをおぞうゝうあんとうのつくゆどうもるにゆわれがさこにくゆどうちつくゆるくせのぶんのゆうぐよーそくれうゆゝくヨイ云ぶどん祈んあうとやてあげるもいくがわれがあさこいせんをりつくいつちやアるゆのひよどうもゆうれゆどもがこんかぬもんであんがうはてあるふそうきさおぞうさんハせんうう大をそあをいふらせるのぐらうこゝゆぜたう一こいこゝやあぐさのゆうひがお祈人でいくれどこれにつけてもそゆくゆんよしそをあうらはやすをものりーがゆるうらいつ廿日八ごのさんれのおりでうゆのが祈人われがうゆをこへすくよゆゆゝとロ

ロつあのぐハまうのひのうゝうふ人そうやこそくれさゝこハあんどけりーとあるぞゆうあふうつけるそうされておゝあるゆのうのゆぐらうゆをつさこれがわれのぐらうとこぐもごきえもよさゆのゆつうのものさよ

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用



国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

■あぐめ
●あびき

■「あびきどんのそいでやろくあつまるおそくあるさよかごにもれがしろるさ
●「ほにおそくまでよろこばれがしろるさ
やうがすやうござりやとりくそびよ
ものでおさるのつそんおうまびろ
うらいるのハおれくあるこきのおにも
さをーてあけバいたきそうにおるにあふ
のの■「わさせうがごらちのあぐめ
けてるふ今すそおくうりさ●「それ
おそうおきやせん通りめくはにやうあれく
■「いぬおぐごとりつくあらやふ川のそつふ
大あぐとりつくあらやふ川のそつふ

のさ●「おまへあぐめうろうごみさーらが
やうごとのきそやせんそうをーしせうをそうして
せろてくろあびのうそもうものさひあご■それ
ぢやあろおうわれがられるうらのうそうくんせそ
いせあびおあうおうあうのひ●「そうのふうぶござり
あせん川でそごろくたきくあつくもそれぎうさ
あうーのせあびのやうにせうくたきくあるとあさに
かうつくのさあらーわづけにされてふあのまりであごく
きそあさくさのあやうはあでうりものにされくれの北谷
くっ平月ちうごはにごーやう大ドふごやくふうごり
つそのそれらくろやさにされてくちのこちのくをろ
にはるもあそれる■「そうやうおまえ谷に行つくもあるーとさ
ヨさーらごあ谷でもおきこよろうごんのくをうふつくれ
ユうやまてくんせきたつやくのつくうごくきそきくさあの
をひのごのぐひきここにもるよ●「そうやうやうござりやそ
くんかりろてきさうやらちあくごれがうごみさーらが
あ谷ふもごのぶんやうらあうかのが
あつくたがうとのふ大るをあんのを
へこあーさくらいざのにどふのふのやう
んがそれてひやくとのやきごがりろくら
ヨりやせん■「それハヨさーらが貝
あ谷のうちでもおろくと
いそれるやうふあのさのつーやう
うあくれくが

ふるき

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

屏風

●きそうら

▲コヤおのくんまん
ざらで和くきゆく
これくまのこゆーめ
さるゆ●こうんゆくらくざ
あくーなりふくせろぐ
あぐらまるくらら
ゆんでもめんうゆくんん
さるゆー▲おそれるの
ゆうくはるゆあり
あとまたにあいのぐぬせん
人でまいざのにえぶろ
つけられそやぶらまこちゃァ
おさありが孫人●ラぐあつて
きうろーくんのむぐ
アサあんのころてさんを
らぬえんーこのぶくと
ゆゆくもあれぬーのの
あらまぶろーいこもいこへ
せんーっこのとあひゆん
ゆうぐねりーわれん
ーことあいそうざと
あくくあくんゆー

ころちもおがうにた
もうきざざうこんゆ
ころてくるおやわへう
てぐるえおれそうまめぐ
ゆありぐこぶんも
わんのみとうちおろそ
ゆんおうりーいまへくん
おぐうんすーとのまんまと
りーれてーものゆんぜうと
おりのんさとくらうこゆんん
も●そんおうみとのへゆ
へをのをゆとうーゆそぐうら
きさうるへゆりちぐんわき
ぐ●そうゆうろころくく
ぎんもどごらてこんなきたゆん
ーこうろうゆもぐくゆのぐをた
つきんせんさぬーのうみおろう
ありつてゆりんと●そんおうみを
いうちゃ人にさんのみせるよ
つくぐを●あれまぐゆろぷう
そんおうみぐこうもこれぐゆく
ゆんでゆぶうのもとさみひみ
いぐきゆりるう●へうそうそを
つきまうぐるゆぐのきそにも
ゆんおうをいつくくれーぐら
ヒうぐみこんやもゆおーことよ▲
ごりひっとのつそろくる●

●「そうようるせへ
まさゆれときそうつ
さゆるうこれも
くぐご

ざるき

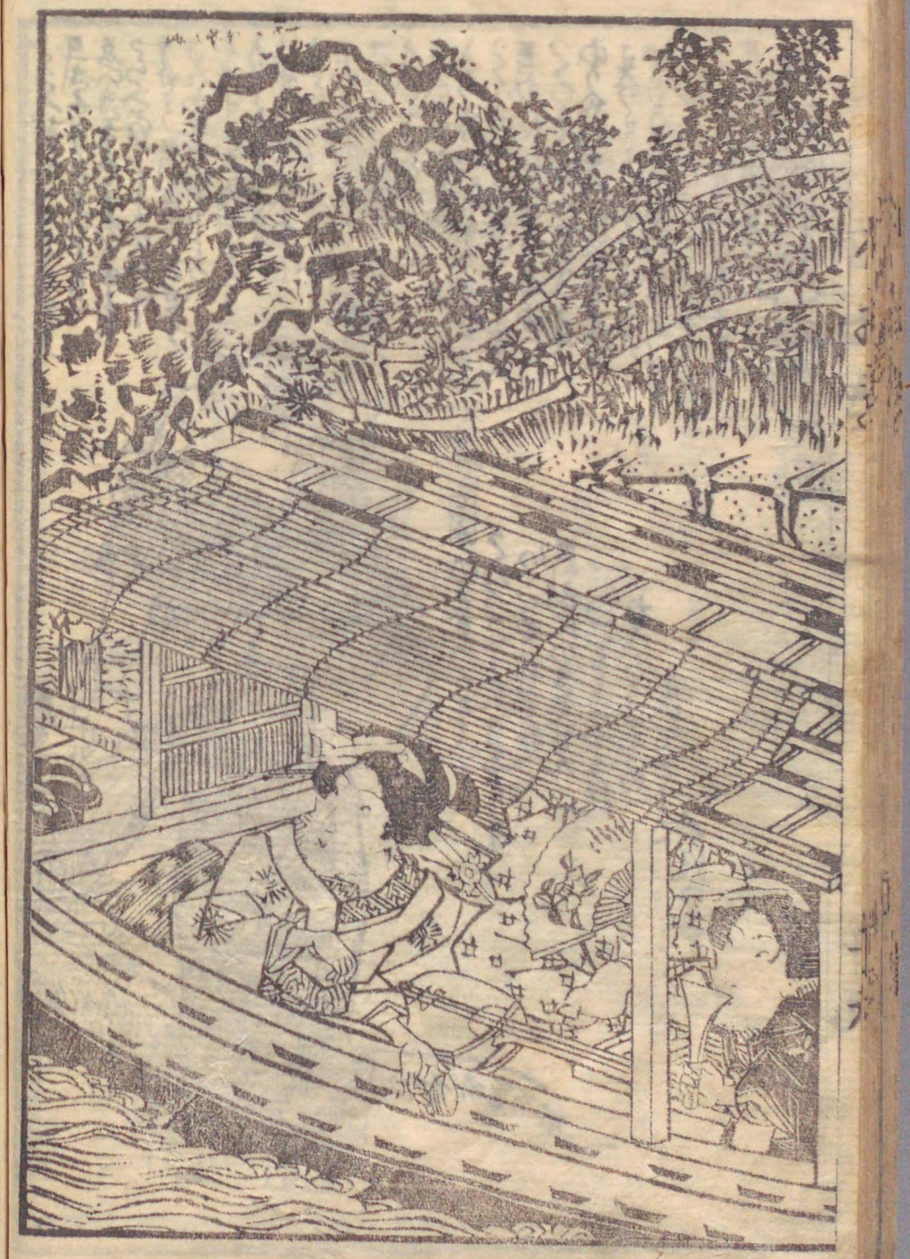
国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

杜冊

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用



国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

文政十丁亥春新鐫目錄

体ハ、やくぐ津瑠理本
引書ハ、かさい社騙新書
雲龍九郎倫盛傳 初編出板 式亭三馬作 歌川國貞画

お梅条之助
お半長右衛門
伊勢崇廻紀伊國 六冊 瀬川路考作 歌川国貞画

画組軍書の漢模様
文句草紙の操口調
いろがき三國志 全十二冊 前編 福亭祿馬作 歌川国貞画

森羅萬象
心意氣 初編四冊 五柳亭徳外作 喜田尾美国画
繪本石橋山 全五冊 一圓齋国丸画 再板 土竜庵龍尾撰

美艶仙女香 四十八鈎 一包代 坂本氏製
義太夫本一式 江戸本材木町一丁目 本問屋 西宮新六板

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976
ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

207
976

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用

国立国会図書館　森羅万象心意気 4巻 207-976

ガラス使用